

## 第 20 回北陸雪崩講習会 （実技講習実施要綱）

平成 29 年 2 月 25 日（土）・26 日（日）

講習場所：立山山麓スキー場とその周辺（1 日目）

立山少年自然の家とその周辺（2 日目）

### 《基本コース》 1 日目

時間	項目・内容
7 : 00~7 : 30	受付
7 : 30~7 : 45	開講式
7 : 45~8 : 00	班分け・装備分け・装備確認
8 : 00~9 : 00	講習場所へ移動（旧金山ゲレンデまで）
9 : 00~12 : 00	実技講習開始（午前） (1) 断面掘り出しと観察・講義（斜面・雪庇） ※特別講師：川田先生 ・染色による積雪の観察（特に巻き込み・空隙認識） ・積雪内の温度勾配の確認 ・断面の記録 (2) 弱層テスト・断面観察 ※各班講師 ・シャベルコンプレッションテストの方法、断面を観察し、結果からの状況判断
12 : 00~13 : 00	昼食休憩（各班の講師判断で時間を設定）
13 : 00~15 : 00	実技講習開始（午後） ※各班講師 (1) プロービング説明・練習 (2) ビーコン搜索練習
15 : 00~16 : 30	下山。少年の家に帰還
17 : 40~18 : 30	夕食
18 : 30~19 : 00	入浴
19 : 30~21 : 00	机上講習（事前課題のディスカッション） 川田先生、各班講師
21 : 00~22 : 00	懇親会
22 : 00~	就寝

## 2日目

時間	項目・内容
7:00~7:30	清掃
7:30~8:00	朝食
8:00~10:30	講習会場へ移動 実技講習開始 ※各班講師 (1)埋没体験  (2)初動捜索練習(ビーコン捜索→プロービング→掘り出し) ※複数捜索・実践的に一連の流れを通して実施。反復練習  講習まとめ
11:00~11:45	机上講習 (特別講師:川田先生) ・天気と雪質、雪崩との関連性について (天気予報から推測できること)
11:45~12:00	閉講式
12:00~	昼食後 解散

### ※実技講習にあたって

- ① 実技講習では、実際の雪山に入ります。事前に講師・スタッフが講習場所の安全を確認しておりますが、無雪期の山とは状態が大きく異なり、気象の変動も激しく、雪崩などの危険もあります。  
事前に十分に体調を整え、講習会場では、必ず講師・スタッフの指示に従って行動してください。  
また、装備のチェックをしっかりと行っていただき、お忘れ物などがないようお願いいたします。
- ② 1日目の夜に事前課題のディスカッションを行います。よりよいディスカッションを行うため、解答できる範囲でいいので、必ず書いて持参してくるようお願いいたします。
- ③ もし、分からないこと、質問したいことがございましたら、講師・スタッフの方まで、お願いいたします。

名前\_\_\_\_\_

## 北陸雪崩講習会課題(基礎 I コース)

<宿舎で問題について解説します。記入したものをコピーし担当講師に提出もお願いいたします>

① 弱層を形成する体表的な雪について、4つ以上挙げて、各それぞれについて説明してください。

1)

2)

3)

4)

② 雪底に対して細心の注意が必要な理由について、思いつく限り挙げてください。

<キーワード : 傾斜? 風向? 亀裂? 空洞? 荷重? 見かけの稜線?>

③ シャベルコンプレッションテストについて、注意する点とその理由を書いてください。

